

成人おめでとう

226名の門出を祝う

「成人の日」は、大人になったことを自覚し、立派な社会人として生きようとする皆さんを祝い励ます日です。

町では、1月11日新成人からなる実行委員により成人式が企画され、今年中学校時代の先生による呼名があり、会場は、大きな返事に和やかな雰囲気となりました。

式典では、伊藤町長から「21世紀は、皆さんの時代です。自ら進んだ道に一層の努力をされ、常に大きな夢と感動する心を持ち続けて、邁進されますようお願い申し上げます。」と、激励の言葉と記念品が贈られ、また、多数の来賓の方々からもお祝いの言葉を受けました。



成人式を迎えて

園田 高志(古川)

「成人式」という自分には無縁のように思われたその言葉が、現実として行われ、時の流れの早さに改めて驚きを感じさせられます。

しかし、不慮の事故により、この日集い会うことが出来なかった二人の親友がいます。生命とは、全世界の全ての財宝よりも尊いものであり、私達は、この二人の親友の分まで精一杯人生を歩んでいきたいと思っています。

成人となった私達には、選挙権が与えられます。私達成人は、政治に積極的に参加し、また、政治を鋭く監視していく義務があると思います。

日本社会・国際社会においては、問題が山積しています。世界から悲惨の二文字を無くすことができるのは我々しかないのです。世界の平和を実現していく人材になれるよう私は日々努力していきます。

最後に、私の尊敬する人物の言葉を紹介いたします。「君よ、思うようにいかぬ一日一日も忍耐で乗り越えよ。そこに勝利者の条件があることを忘れるな！」

これからも最高の人生を歩んでまいります。